

成年後見利用促進シンポジウム アンケート

本日はありがとうございました。アンケートにご協力をお願いいたします。

1 アンケート記入者

問1 アンケートをご記入いただいている方の職業等に○をつけてください。

- 1 自治体関係者 2 福祉関係者 3 専門職 4 その他

問2 今回、参加申し込みをした理由に○をつけてください。(複数回答可)

- 1 認知症、障がい者の家族や知人がいるから 2 将来に備えて 3 今後の施策の参考にするため 4 後見制度について勉強したいため
5 その他 ()

2 第1部 基調講演

問1 基調講演についてどのように思いましたか？

- 1 大変良い 2 良い 3 ふつう 4 あまり良くない

問2 感想をご記入ください。

3 第2部 基調報告

問1 基調報告についてどのように思いましたか？

- 1 大変良い 2 良い 3 ふつう 4 あまり良くない

問2 感想をご記入ください。

4 第3部 パネルディスカッション

問1 パネルディスカッションについてどのように思いましたか？

- 1 大変良い 2 良い 3 ふつう 4 あまり良くない

問2 感想をご記入ください。

5 その他

その他、ご意見・ご感想をご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

成年後見利用促進シンポジウム アンケート

1 アンケート記入者		回答数	割合
問1 職業	1 自治体関係者	9	14.3%
	2 福祉関係者	22	34.9%
	3 専門職	19	30.2%
	4 その他	13	20.6%
問2 参加申し込みをした理由(複数回答可)	1 認知症, 障害者の家族や知人がいるから	2	2.8%
	2 将来に備えて	2	2.8%
	3 今後の施策の参考にするため	22	30.6%
	4 後見制度について勉強したいため	41	56.9%
	5 その他	5	6.9%

2 第一部 基調講演		回答数	割合
問1 基調講演についてどのように思いましたか?	1 大変良い	45	70.3%
	2 良い	14	21.9%
	3 ふつう	5	7.8%
	4 あまり良くない	0	0.0%

3 基調報告		回答数	割合
問1 基調報告についてどのように思いましたか?	1 大変良い	32	49.2%
	2 良い	24	36.9%
	3 ふつう	8	12.3%
	4 あまり良くない	1	1.5%

4 第3分パネルディスカッション		回答数	割合
問1 パネルディスカッションについてどのように思いましたか?	1 大変良い	32	51.6%
	2 良い	23	37.1%
	3 ふつう	6	9.7%
	4 あまり良くない	1	1.6%

成年後見利用促進シンポジウムアンケートの感想・意見

第1部 基調講演感想

- ・各役割が割りやすい説明で，理解しやすかった
本法律の根幹をあらためて認識させてもらう内容であり有意義でした
- ・制度の趣旨，今後目指す方向性について，確認できた
- ・もう少し長く，詳しくお聞きしたかったです
- ・この内容の講演としては，時間が少なすぎるかと
- ・現状の問題点の確認ができた
- ・内容がわかりやすく，時々ユーモアもあって聞きやすかったです
基本・理念から北海道はどうすべきかの提言が特に気に入りました！！
- ・自説を展開するならば，理由付けを詳細に行って欲しかった
- ・新しい取組が進んでいる事がわかりとても勉強になりました
家族がいない人だけの支援で良いものと思っておりましたが，これから，全ての人
に(障がいのある方々)に向けてのものだと分かりました
- ・自己選択，決定中心の元制度利用を考えることが大切だと感じた
- ・任意後見を改めて考えてみたい
- ・スライドが欲しかった
- ・基本的なことからとても分かりやすく，楽しかったです
- ・任意後見の必要性，正にそのように思います
- ・任意後見や補助は当初から利用されないと考えていたので，勉強になった
- ・最新の内容が聞けた
- ・国や，世界の状況も含め，大所高所からの成年後見のお話しが初めて聞けて良かった
- ・任意後見の利用がもっと進むと良いと思います
- ・ご本人の意思決定支援のあり方は，難しい問題と思いました

- ・北海道でのこれから必要な取り組みがわかった
- ・参考になりました
- ・新井先生のお話は、いつも大変参考になります
- ・ありがとうございました。任意後見頑張ります。
- ・成年後見制度のあゆみを振り返り、世界と日本を比較しつつ、北海道の成年後見制度利用促進についての提言は興味深かった
- ・今後の後見制度の課題について、有益なサジェスチョンをいただいた
- ・現状の障がいの方の保佐業務、保佐人の責任の大きさに疑問を感じる、又後見人について、本人をす通りして後見人にすべての判断を求める関係者の傾向が大変気になっている。後見にあっては本人の意思の尊重・支援が後見人サイドの決定に代替措置がないこと、保佐にあっては、本人の〇〇する権利に無限に付き合わされる傾向に疑問を感じる。制度の見直しによって誰でも安心できる制度利用に向けて、考えていく時期と思う。今まで遅れている中核機関ができればOKという問題ではないと思いました
- ・理念はすばらしい
- ・とても素人にもわかりやすかった。新井先生の講座が今後あれば北海道外でも出向いて聞きたい
- ・とてもわかりやすく、勉強になりました
- ・新井先生の私見を聴けたことが良かった
- ・分かりやすく、ユーモアがあって、とても良かったです
- ・今後の後見の方向性について、考えるきっかけをいただいたと思う
- ・成年後見制度の歴史秘話などわかりやすくお話いただいた
- ・北海道モデルの提言もとても参考になりました。ユーモアもあり、あきさせない話でした
- ・制度の流れを分かりやすく説明されていた
- ・本人が延命治療を拒否していた場合の治療の是非についての話が参考になった

以前、尊厳死協会？に加入していた（あらゆる延命治療を拒否していた）被後見人を治療すべきかが問題となったケースがあり、その際は親族と相談して一定程度の治療をしたのだが、正しかったか否か確信はなかった。いろいろな考え方（ドイツの裁判例含めて）がある状況であることを聞き参考になった

色々な方法を聴いて、参考にできるところは取り入れてみたいと思います

- ・極めて現実的テーマを内包する等より具体的にご講演いただき誠に有難うございました
- ・今まで講演内容の”新しい後見のかたち”というものが気になっていたが、今は法的支援と保護で後見の考えも古いんだなあと驚きました
- ・成り立ちから最近の状況までわかりやすく楽しく話していただいてよかった
- ・熱い想いが伝わってきた（成年後見制度について）
- ・職場を知らないから言えることも多い。理想どおりに考えて動いてくれる親族ばかりではない。と感じました。市民後見人の活やくが進むことでフォローできれば良いと思う
- ・北海道モデルをもう少し詳しく・・・
- ・内容が分かりやすくポイントが明解
- ・成年後見の成り立ちとこれからについて改めて考える機会になりました
- ・時間が短かった。先生の考え方(後見→補助，任意後見等)を学びたかった

第2部 基調報告感想

- ・家裁の考えを聞く貴重な機会となった
- ・興味深く聞きました
- ・家庭裁判所の実態がよく理解できました。

今迄遠い存在と感じていました。

- ・中核機関に求められている役割が良くわかった
- ・裁判所が少し身近になった気がします

- ・ 裁判官の意見を聞いたことが今回のシンポジウムに参加して良かったです
- ・ 裁判所が柔軟な運営の方針で、後見制度をとらえていると感じた
- ・ 時間が少なかった
- ・ 中核機関のイメージがわからないので、現在の組織の想定や進行状況がわかるとよかったです。
- ・ 「裁判官も大変だなあ」と思いました～やっぱり役人？
- ・ 家裁の考え方や関わり方が知れよかった
- ・ 後見手続の流れと中核機関等との連携の必要性がわかった
- ・ お忙しいなか、ご準備下さりありがとうございます
- ・ 成年後見制度の利用促進における家庭裁判所の役割が理解できた
中核機関の役割や機能についてもわかりやすい説明で良かった
- ・ 実情を知ることができた
- ・ 家裁の仕事はとっても楽になりますね
- ・ 後見人が選ばれる際の基準というか、マッチング支援について詳しく知りたかったです
- ・ 率直な裁判所の考えを伺う貴重な機会となった
- ・ 力強い話だし、声も大きくて良かった
- ・ タイトルと報告の内容が少しずれがあったのでは
- ・ 各機関の役割分担のイメージはよくわかったが、まだ具体的に中核機関がどのようなものになるのか明確になっていない段階なので、なんとも
- ・ 参考になったが、ただ任意後見を実際に動かしてみても使いにくいことがわかった
- ・ 周知や使い方についてももう少し知らせる必要がある
- ・ 分かりやすい内容等大変興味深く拝聴いたしました
- ・ 家裁さんの思いを聞いたことが一番良かったです
- ・ 裁判所の考えを直接聞いたのは良かった。後見人に判断を任せると、親族は本人

のお金を自分のために使うことに抵抗のないケースも多い。単位が数百万円というケースもある。中核機関が監督するには権限が必要，アドバイスでは強制力がない

マッチングというが強く希望する親族が不適當なときに排除し，別の方を立てるのは困難では？中核機関が矛先を向けられないよう対策が必要と考えます

- ・勉強不足が目立つ。事務的な話であれば裁判官として話をする必要はない
- ・家庭裁判所が中核機関に求めることの概要を感じられました

裁判所との関わり方についてももう少し具体的だと良かった。このコマも時間が短い

第3部 パネルディスカッションの感想

- ・資料の文字が読めない(小さい)，不明瞭なものがあり残念でした。パワー資料は特に
- ・様々な自治体の取組を知る事が出来，今後の施策検討の参考となった
- ・一人一人が短くて，もう少し詳しく話を聞きたいと思いました
- ・広域連携のメリットが分かりました
- ・各社協の説明が長すぎる。社協ごとの違いもポイントが絞られていない為良く判らない。せっかく集ったのだからもう少し的を絞ってディスカッション，報告等が聞けると良かったのと思う。社協の数が多すぎた？
- ・五か年計画，大都市札幌がやはり動きが遅いのがきになりました。札幌市民として市はもっと真剣に取り組んで欲しい。道内のお年寄り札幌に集まってきます
- ・各・それぞれの活動内容が知る事が出来て良かった。早くから取り組まれて来た町村，都市は大きいはまだ活動浅い等それぞれの様子が知れた
- ・各地域のセンターの運営がわかったのでよかった
- ・時間が足りなくて残念です

- ・会場が寒かった。

時間調整が出来ていない。

各社協がどのように市民後見人と関わるのかがわかってよかった。ありがとうございました

- ・パネラー同士のディスカッションが足りないように思う
- ・もう少し第3部の時間を長くしていただきたかったです
- ・各市町村の特色を知ることができ大変参考になりました
- ・各地の社協と取組みの違いがわかり、よく理解できました
- ・運営に必要な資金についてもっと聞きたかった。
- ・各報告時間が短かった
- ・各自治体の取組み方法や現状を聞いて良かった
- ・様々な活動のあり方があることが良く分かりました
- ・各地域の取り組み内容が良くわかった
- ・各地の活動内容が聞いて勉強になりました
- ・それぞれの皆さま、大変ありがとうございました
- ・他市町村の成年後見への考え方が良くわかった
- ・後見センターを広域で運営している旭川の報告が一つのヒントになると思った
多様なモデルの報告がなされて参考になった
- ・いろいろなパターンがあることを知れて良かった。任意後見の依頼が増えている
(専門職として活動しているので)

後見制度の使いにくさと、自身ではできない身上保護を重視するためと思われる
但し、費用の課題が今後の課題。お金のない人には低コストで受けざるをない、
これでは広がらない。"

- ・時間が足りない
- ・10分間で話をするには内容が多く、無理があったかと思いました
- ・各センター間の対比についてもう少し深く行っていただくとありがたかったです

す

- ・市民後見人に対する研修の内容や，どんな方が市民後見人になっているのかももう少し詳しく聞きたかったです
 - ・各自治体の取組みは興味深く，もう少し具体的な話を聞きたかった
 - ・各社協の違いがわかり，興味深かった
 - ・内容的には良かったが，時間配分にもう少し余裕があると良かったと思う
 - ・各市町村の取組みがわかった
 - ・札幌が進んでいないことに驚きました
 - ・各パネラーの熱心なご報告に心から敬意と感謝，心からお礼申し上げます
 - ・先進事例を聞いて良かったです
 - ・各町村，特に地方の状況を聞いてよかった
 - ・広域での活動は非常に役立つ
 - ・現場の苦勞，工夫がすばらしいと思いました
- 今後より市民後見人が必要になっていくと思います
- ・時間不足でした
 - ・パワポなしで話す方がよい。実態が分かりやすく良かった
 - ・もう少しそれぞれの話を聞きたかったです
 - ・各地区の取組みや考え方を知ることが出来ました
 - ・このコマも短い，パネラーを絞ることも必要か

5 その他，意見・感想

- ・終了時間は守っていただきたいです
 - ・提案・意見への是非は別として千貝支部長の話は良かった
- 大都市札幌のやり方というか対応は寒い
- ・市民後見人の活動を知りたかったので，各市町村の実態が知ることが出来，又家裁の選任状況なども知ることが出来，今後早く活動に入れれば！！と思う所です。

ありがとうございました。

- ・会場が寒かった。時間の調整が出来ていない
- ・確かに、先立つものはお金ですね
- ・今後、中核機関を受任した社協の話、又、そこに関わるリーガルさん等の専門職の話を知りたい。(私共の社協は、いずれかは中核機関になるだろうが、いつかは未定のため参考にしたい)
- ・会場が寒かった。少し長い
- ・成年後見制度が何故普及しないのか、普及するためにはどうするのか、という話をもっと聞きたかった

生保の人たちが一番利用すべき制度と思う。(独居で身寄りのない人が多いので

- ・千貝様の報告の中で、市民後見人の身上保護に関する提案についてお話がありましたが、その中で「日常生活自立支援事業の支援員とは違い、雑用するのではなく、ご高齢の方のお話を聴いたりする。」という内容がありましたが、支援員の方々も利用者様に寄り添った支援活動を行っております。雑用ではありません。すみません。社協職員なもので支援員の方々の活動に誤解がないようお願い書させていただきました。

- ・意思決定支援についての勉強会があれば参加してみたいです
 - ・リーガルサポートの皆さま、ありがとうございました
 - ・北海道版の成年後見制度利用促進と一言で言っても、札幌近郊と郡部では全く条件もニーズも異なると思う
 - ・大きな大地北海道では市町村で柔軟的に成年後見制度をうまく取り扱ってほしい。とにかく市町村も協力して活動していただきたい
 - ・自分ごととして、地域で任意後見を広めて行きたい
- 旭川の制度利用促進に基づく制度前会〇は大変有意義なやり方と感じました。法人による任意後見も今後はありと考える
- 緊急時管理では対応しきれないケースも多いと思う

- ・ 任意後見を活用する際の困難さも分析すべき
- ・ 時間を厳守してほしい
- ・ とにかく寒かったです
- ・ リーガルサポート・家裁の法人後見に対する考え方について話していただけるとうれしいです。
- ・ わかりやすくして良い研修でした。市町村によって取り組みが違う（お金と人がつけられるか否か）のがよくわかりました。制度をより利用しやすいものにするため考えていきたいと思えます
- ・ 大変ありがとうございました
- ・ この度は広範囲からご講演並びにご報告いただき誠に有難うございました
- ・ 北海道での中核機関などの展開は、新井氏の話でもあった通り、裁判所の管轄で割り、道主導で行わないと無理だと感じている。小樽規模の自治体が多く、体制を整えることが難しい
- ・ 参考事例集や共有の HP などで（北海道は広い）参考にできるとよい。
- ・ このような機会を作っていただきありがとうございました。大変勉強になりました
- ・ 貴重なお話を多く聞くことが出来て大変勉強になりました。ありがとうございました。
- ・ 非常に有意義なシンポジウムでした。今後も引き続きこのような研修をお願いします
- ・ 全体的に内容は良かった。一日かけて開催したらよいですね。